

Acceleration Program 大学教育再生加速プログラム

平成 27 年度 文部科学省「大学教育再生加速プログラム」採択



日本にはない知らないことを 真っ先に学びに行きたいという姿勢が武器になる

英語に自信がない状態でも、圧倒的に周りの方が英語力があつたとしても、まずは自分の知っている単語の範囲内で挑戦することで自身が成長できるいい機会になりました。アメリカはいい意味でも、悪い意味でもグローバル社会です。様々な人種、食べ物、価値観などに会います。そこから、日本にはない知らないことを真っ先に学びに行きたいという姿勢がきっと皆さんにしかない武器になると思うので、留学するということに挑戦してみてください。絶対に後悔はしないと思います。(機械理工学科)

短期の留学になるので英語力が突然上がるという様なことはないと思う。しかし、コミュニケーションに必要な話しかける努力をすることで話す勇気が育つと思うので、留学の第一歩としてとても良い留学だと思う。(応用化学科)

参加者の皆さんの声 Voice



この留学のおかげで確実に英語力だけでなく、人としても成長出来た気がします。初対面の人と話すのに抵抗が無くなったり、外国人の方ともしっかりと話そうと思えたり、考え方が根本的に変わりました。この経験が今後の人生で役に立つことは確かです。(応用物理学科)

最高だった。海外の人も色々な人がいると感じたけど、1番は一緒に来た日本人も色々な考えを持っていて面白かった。自分は全然英語が喋れなくて、喋れる友達を見て羨ましかったからこの気持ちを忘れて英語を喋れるようにしたいと思った。沢山の人の恵まれて留学を終えることができたことに本当に感謝し、留学での経験を少しでも活かして行きたい。(環境化学科)

異文化を直接感じる事ができた。そのため、日本人以外の価値観を感じることでできる力が備わり自分にとってとても価値のある経験になった。(応用化学科)

日本ではありえないこともアメリカでは普通に起こるので文化の違いを実際に見ることができ、今まで以上に多様性を感じる事ができた。(生命化学科)



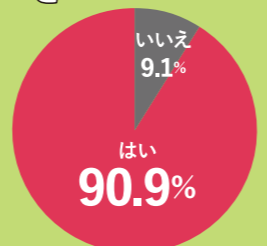
「何でも挑戦してみる勇気」が大事!

海外に留学するのはいろんな不安点があると思います。英語が苦手や海外に行くのが初めてなど…。しかし、私がハイブリッド留学を通して得たことは、「何でも挑戦してみる勇気」です。ぜひ楽しんでみてください。(応用物理学科)

Q ハイブリッド留学に参加して良かったと思いますか?



Q ハイブリッド留学に参加して生活や価値観に変化はありましたか?



「海外への恐怖心が無くなった」「日本との違いを受け入れられるようになった」「色々な生活や考え方があることを身近で経験し、多様性についての理解が深まった」「英語を話す勇気と人と話す能力が伸びた」

工学院大学のグローバル戦略

工学院大学は、少子高齢化・内需減少が進む中、大学に改革が求められていることから、日本に留まらずグローバルに活躍できる真の国際人育成を図るため、学内に専門部署を設置。様々な「グローバルプログラム」を開発し展開しています。

ご質問・ご不明な点はメールにてご連絡ください。

工学院大学 学長室国際課 Kogakuin University International Affairs
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2 E-Mail: global@sc.kogakuin.ac.jp URL: www.kogakuin.ac.jp

先進工学部 ハイブリッド留学®

英語力不問・
現地授業料不要
の留学

まず海を渡る! 全てをここから始める!



Globalization, It is not a Desire, It is a Requirement.

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

GRAND CANYON NATIONAL PARK

留学国
アメリカ
授業は日本語、英語で生活、
ハイブリッド環境によるアメリカ留学!

今までの留学プログラムとの違いは？

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいく

ハイブリッド留学は、「まず語学の習得から」という従来の留学スタイルを脱却し、**参加に際し英語力不問、留学先の授業料不要とした新しい留学プログラム**です。アメリカの協定校で、英語で実施されるワークショップやキャンパスライフを通じ生の英語や本場のダイバーシティに触れ、本学専門科目は、オンラインまたは本学教員が現地へ赴いて実施するため、単位の修得も可能です。留学のハードルを下げ、より身近にチャレンジしやすいものになっています。

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいくことにより、いかなる場面でも対応できる柔軟な発想と行動力を身に着けます。**どのような状況であろうと自分で判断し、解決策を見出し、そして解決していく力を育成していきます。**

従来の留学 まずは語学の習得から…

参加条件（英語力）	留学先にて（受講条件・費用負担）
<input checked="" type="checkbox"/> TOEFL 61点以上 <input checked="" type="checkbox"/> IELTS 6.0点以上	<input checked="" type="checkbox"/> 専門科目を提携大学にて英語で受講 <input checked="" type="checkbox"/> 現地大学授業料が必要（半年で100～200万円）

ハイブリッド留学 まずは海を渡る！

参加条件（英語力）	留学先にて（受講条件・費用負担）
<input checked="" type="checkbox"/> 英語力不問 <input checked="" type="checkbox"/> 本学規定の参加条件の充足	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先の授業料不要 <input checked="" type="checkbox"/> 本学授業科目（英語以外）は本学教員が実施

概要

- 対象** 先進工学部2年生
- 留学時期・期間** 第2クォーター・8週間程度
- 留学地** アメリカ他、本学協定校
留学先協定校一例 University of Nevada, Las Vegas（アメリカ）
※実施する年度により受入校が変わる場合があります。
- 現地開講授業科目** 学科により異なりますので、詳細は手続説明会で配布される各学科の資料を確認してください。

注）留学地、留学期間、留学先協定校は募集説明会で確認してください。
米国へ渡航する場合、ESTA（電子渡航認証システム）を取得して渡米します。
米国留学F-1ビザは取得しません。

Point 1 本学授業科目は日本語で実施
本学授業科目は、担当教員が日本から渡航して実施する対面授業もしくは遠隔授業で実施します。

Point 2 授業は1科目1週間程度での超短期集中講義で実施
1科目1週間程度（1日2～4コマ）での実施を繰り返し行います。

現地での授業スケジュール（例）

- 第1週 現地説明会・キャンパスツアー / UNLVワークショップ
- 第2週 AMワークショップ PM共通科目
- 第3週 AMワークショップ PM専門科目
- 第4週 AMワークショップ PM専門科目
- 第5週 AMワークショップ PM専門科目
- 第6週 AMワークショップ PM専門科目
- 第7週 AMワークショップ PM専門科目
- 第8週 AMワークショップ PM専門科目



重要 参加に際しての注意点

1. 申込・参加条件

- 参加にあたっては、各学部で選考を行い参加不適切と判断された場合は、参加不可となります。また、場合によっては面談を実施し、参加の可否を決定します。
 - ①各学科別要件
 - 全学科共通……1年次に35単位以上修得していること（卒業に必要な単位数に算入されない科目を除く）
 - 応用化学科・応用物理学科・機械理工学科……1年次の必修科目すべての単位を修得していること（ただし、第4クォーターの「重積分」は除きます）
 - 生命化学科・環境化学科……1年次前期の必修科目すべての単位を修得していること
 - 生命化学科・応用化学科……1年次後期の生命化学基礎実験もしくは応用化学基礎実験の単位を修得していることが望ましい。履修していない学生は、事前に学部担当教員に相談してください
 - 大学院接続型コース（SS）……学科配属が決定した時点で、その学科の参加条件を満たしていること
 - ②心身共に健康で成績優良の者
 - プログラム期間を通し、学習や現地の生活に耐えうる心身の健康状態にあり、またプログラム終了までその健康状態を自己管理のもとで維持することができること。
 - 持病・既往症及び通院履歴等がある場合、健康上プログラムの参加に支障がないと医師の診断を受けていること。ただし、医師の診断があっても、工学院大学もしくは派遣先機関や滞在先の判断によっては、参加が認められない場合があります。
 - その他、募集説明会で提示される事項について必要な申告・対応を行うこと。申告内容に虚偽が見つかりプログラム申込後に参加不可と判断された際に発生する諸取り消し費用は、本人負担となります。
- 募集説明会に出席し、提示された申込・参加要件を理解し、厳守を誓約できる者

2. やむを得ない理由によりプログラム途中で帰国する場合でも、修得単位不足のため進級が困難となる場合があります。

重要 実施に際しての注意点

本プログラムには参加人数による『最少実施人数』と、『最大実施人数』が設定されています。各実施人数は募集説明会で確認してください。また、国際情勢や現地協定校等の事情により、プログラムを実施できないことがありますので、予めご了承ください。

『最少実施人数』

参加人数が最少実施人数に満たない場合は、その年の**プログラム実施は見送り**ます。

『最大実施人数』

参加申込数が最大実施人数を超えた場合は、**学部により参加者の選考**が行われます。

概算費用（過去実績）注）費用に関する詳細は募集説明会時に確認してください

①プログラム費用 1,210,000円

- 上記に含まれる費用
- 航空運賃（ラスベガス往復エコノミークラス利用運賃）
 - 宿泊費（長期滞在型ホテル 1部屋2名利用）
 - 燃料サーチャージ、航空保険料、空港税
 - フィールドトリップ費用

※1 実施年度の留学先の物価変動や各種料金改定、為替レートや燃油価格の変動等により費用総額は変わります。
※2 食事代、現地交通費は含まれません。

②海外旅行保険 50,000円

現地協定校一例※ School

現地受入体制
現地協定校スタッフが、生活に関する相談や、怪我・病気等の支援を行います。

University of Nevada, Las Vegas (UNLV) (州立)

- 所在地 4505 S Maryland Pkwy, Las Vegas, NV 89154
- 設立 1957年
- 学生数 30,000名以上
- URL <https://www.unlv.edu/>

※実施する年度により受入校が変わる場合があります。



留学中の生活（キッチン付の長期滞在型ホテル） Hotel Stay

協定校提携のホテルによる滞在となり、大学まで徒歩圏内にある生活設備の整った「長期滞在型Non-Gamingホテル（カジノ設備のないマンスリーホテル）」に1部屋本学学生2名で過ごします。各部屋には、生活に必要な設備（冷蔵庫、IHレンジ、電子レンジ、鍋やフライパン等）が完備されているので、食事は自炊やキャンパス内のカフェテリアで食べることもできます。

留学期間中、グランドキャニオンへのツアーやNBA観戦などが予定されており、異文化に触れる様々な体験や、現地学生との交流やキャンパスライフを通じてダイバーシティを感じながら、現地の生の英語や風習を吸収することができます。

- 【フィールドトリップ一例】
- NBA観戦
 - フーバーダム訪問
 - ウォーターパーク
 - 国立公園1泊2日ツアー（グランドキャニオン、アンテロープキャニオン、ホースシューベンド）等



スケジュール（2年2Q 留学の場合）※スケジュールは実施年度により異なる場合があります。

本プログラムに参加申込するためには、『募集説明会』への出席が必須です。各説明会の詳細は1ヶ月前までに、学生ポータル(Ku-Port)で案内します。

1年次12月下旬	募集説明会 注）本留学の参加申込には 募集説明会への出席が必須 です。
1年次3月上旬	参加申込期間
1年次3月中旬	当年度実施の可否確定、参加者確定 注）最少実施人数に満たない場合は当年度実施を見送ります。最大実施人数を超えた場合は参加者を選考します。
以降、順次実施	手続説明会（留学手続、航空券、海外旅行保険等の手配開始） 出発説明会（出発の案内）
2年次6月	ハイブリッド留学期間 ハイブリッド留学では、参加者に対して十分なオリエンテーションを実施し、参加者の留学に対する意識を高め、理解を深めます。
2年次8月	